

○令和7年度米軍基地形成史学びの推進事業業務委託に係る企画提案公募に関する質問と回答について

みだしのことにつきまして、次のとおり回答します。

No	募集要項の項目等	質問内容	回答
1	仕様書 4. 委託業務の内容 (1) 本業務の構成 (ア) 共同学習 ⑤共同学習に先んじて、受入校に対しては1～3回程度、事前学習の時間を設定し、適宜講師を派遣して講義等を行い、円滑な共同学習の実施に資するものとする。	・事前学習について 受入校に対して一斉開催または個別対応の規定はあるか。 (またオンラインでの実施も可能か)	・事前学習について、個別開催を基本とするが、オンラインによる実施の場合は、複数校を対象とした一斉開催も可能とする。 ・事前学習について、オンラインによる実施も可能とする。
2	仕様書 4. 委託業務の内容 (1) 本業務の構成 (イ) シンポジウム 受入終了後に、基地形成史に関する議論等を行うシンポジウムを1回開催する。シンポジウムにおいては、今回の共同学習で学んだことを前提に、受入校生をファシリテーターとして参加させる。また、当該シンポジウムは受託事業者が企画・運営する。	・シンポジウムの企画運営について 参加者の人数規模感の想定は。	・シンポジウムについて、50名から100名ほどの規模を想定している。 ・10名ほどを1グループとし、複数グループを設置。各グループに受入校生から選抜したファシリテーターを配置することとする。
3	同上	・企画について 登壇者のみのパネルトーク形式か、参加者同士の対話を想定したワークショップ形式か。	・参加者同士の対話を想定したワークショップ形式を基本とする。
4	同上	・シンポジウムについて シンポジウムの登壇者は専門家などを想定してよいか。	・登壇者については専門家を含み、自由に提案すること。
5	同上	・受入校生のファシリテーター起用について ファシリテーターとは、シンポジウムの進行係を高校生に任せるとのことか。	・各グループの進行係を高校生に任せるとともに、シンポジウム全体の進行を行う、全体を統括する専門のファシリテーターを1名置くこととする。